



サーカスで新しい自分になろう



/SLOW CIRCUS
.....
ACADEMY

2024年5月7日～ 3期生募集開始！



@Hajimekato

サーカスは、体や道具を使ってチームで取り組んでいく活動。シルクドゥソレイユのアウトリーチメソッドを取り入れ、東京パラリンピック開閉会式に向けて障害者をはじめ様々な背景の人たちとパフォーマンス作りに取り組んできたスローサーカスの、仲間や講師と挑戦を積み重ねて成長していける半年間のプログラムです。

「エンパワメント専攻」
サーカス作品づくりを通して
社会に出て活躍する力を養う

- 学校や職場、施設以外の仲間や居場所を見つけたい
 - 就職に向けて心身をつよくしたい
 - 保護者と離れて他の人たちと活動してみたい
 - 新しいことにチャレンジして自信をつけたい
- 障害をお持ちの方

「アカンパニスト専攻」
多様な背景を持つの人たちとの
創作活動に役立つ素養を身につける

- 表現や創作の幅を広げたい
- パフォーマンス創作のスキルで社会貢献をしたい
- 柔軟な思考や対応力を身に付けたい
- 多様な背景の人たちと創作活動したい
- プロアマ問わず舞台創作の経験がある方

【日時】 2024年7月～12月の週末 全12日（詳細日程裏面）
エンパワメント・アカンパニスト共通 10:00～12:00
アカンパニスト専攻 12:15～13:15（本番前は変更あり）
【場所】 ラポール上大岡、東京・横浜近辺の施設
【参加条件】 14歳以上、プログラム全日程参加できる人

問い合わせ先
認定NPO法人スローレーベル
academy@slowlabel.info
TEL/FAX 045-642-6132
（平日10:00～17:00）

詳細・応募
ページは
こちらから



サーカス
最新情報
をGET!



SLOW.CIRCUS.PROJECT



/SLOW CIRCUS



SLOW LABEL.

どんな講師たち？

様々な技術を持つ講師たち。回によっては、ゲスト講師もいらっしゃいます！



目黒陽介（ゲストディレクター）
ジャグラー、演出家。14歳でジャグリングを始め、17歳より大道芸やフェスティバル、舞台やライブハウス等に出演。2008年より自身が中心となり「ながめくらしつ」を結成、ほぼ全公演の演出・構成を担う。



長谷川裕美（メンタルコーチ）
1人ひとりの持つ世界や思いを表現し、夢や目標を達成するためのサポートを行う。コーチングのお客様は延べ4000名以上。日本の伝統文化のリライトやオリジナル商品の販売も行う。



鈴木彩華（ダンサー・トレーナー）
2016年よりアカンパニストとしてスローレーベルの活動に携わる。イギリスで市民との創作について学び、子どもから高齢者、障害者など幅広い対象者とともに創作活動やワークショップを実施。民俗芸能のリサーチや即興演奏とのパフォーマンス活動も行っている。



かいしゅー（ジャグラー・トレーナー）
先天性の一侧難聴を持つ。大学入学時にジャグリングを始める。ボールなどを使ったコンタクトジャグリングを得意とする。『第6回関東学生ジャグリング大会ジュニア部門』準優勝、『空転劇場vol.21』『現代サーカス実験場Ⅲ』『Circus without Circle 第7回公演』

なにをするの？

12月の発表に向けて活動を重ねていきます。活動予定日は、7/7、21、8/4、25、9/1、15、10/6、20、11/17、30、12/1、15の日曜日に開催される12日間。道具や体を使った活動はもちろん、自分の言葉で話し、相手の話を聞きながら互いに成長するための対話の時間もあります。アカンパニスト専攻は、全員で行う創作実習の後に座学の時間があります。（日程と内容は変更の可能性もございます、ご了承ください）



協力して
道具を使う



道具を使った
表現を考える



体で表現する



仲間に体をあずけてみる

参加者からの声

- 言葉が滑らかに出てこなくても、しっかり待って受け止めてくれる環境があり、自信をつけて明るくなった（エンパワメント・脳性麻痺）
- 気力と体力が上がって、疲れにくくなった（エンパワメント・知的障害自閉症）
- 自信が持てたことで、自分で考えて行動するようになった（エンパワメント・ダウン症）
- 新しい仲間ができて、出かけていきたくなる場所が増えた（エンパワメント・重度障害）
- 失敗を恐れず、コミュニケーションをとり問題解決できるようになった（エンパワメント・知的障害自閉症）
- 経験や専攻に関係なく対等なパフォーマーとして創作する経験ができた（アカンパニスト）
- 広い視野や積極的な関わりかたの必要性など、毎回講義でフィードバックを受けながら「安全に失敗しながら学ぶ」場になっていた。（アカンパニスト）
- 創作の方法だけでなく、自分自身と向き合う時間も持つことができたことも良かった。（アカンパニスト）